

「東日本大震災への対応」について

●「JUDI 復興未来会議」の設置のお知らせ

このたびは東日本大震災により亡くなられた方々へ謹んでご冥福をお祈りいたします。また被災された皆様方とご家族の皆様には心よりお見舞い申し上げます。

都市環境デザイン会議（JUDI）は、平成23年東日本大地震に対し、未曾有の大災害から復興に向けて被災地の復興や住民生活の回復に向けて、支援活動を行なっていくこととし、まずは現地の状況と要望、他団体活動の動向などの情報を共有しながら、その支援活動を検討する初動組織として代表幹事会内に「JUDI 復興未来会議」の設置を行ないました。

今回、広範な地域で多くのものが失われ、福島原発の被害では再建の道筋さえ見えておりません。まさに壊滅的な状況であると言えます。

まずは今現場では何が求められているのか、どのように復興しなければならないのか、そして JUDI がそこで具体的に何が出来るのかを国や他団体の動きを確認しながら皆様方と一緒に考えて行きたいと思えます。

復興を単なる復旧に終える事なく、これを日本再生の転機として、「新しい復興のかたち」そして「国のかたち」をあらたに創造し示して行く事が求められていると考えます。

当面、活動内容としては

1) 議長：中野恒明氏、事務局長：作山康氏

「JUDI 復興未来会議」は代表幹事会内に置きます。

2) 今回の被災者やその関係者、阪神淡路大震災での復興支援経験者や東北ブロックでの支援当事者、また東北出身者などから JUDI 復興未来会議会メンバーとしてリストアップして結成します。

同時に会員内で東北・関東の被災地に関わる人のリストを早急に作成します。

（土地勘、その土地の歴史風土産業などの知識を有する方）

3) 会員間の意見交換、情報共有・発信を促進するため、全会員に共有の書き込めるブログ、Twitter、Facebook の利用を各ブロックを通じて行ないます。

特に被災地の会員と、どんな復興支援がふさわしいかを検討をすすめます。

4) 建築学会、土木学会、日本都市計画学会、都市計画家協会などの各諸団体の活動状況や様々な復興への情報を収集し連絡調整などを行います。

5) 必要に応じた求められる時期の現地調査を検討するとともに支援研究活動を行ないます。

6) JUDI メンバーが各地でどのような専門家としての支援ができるのかを検討して行きます。

7) その他阪神・中越などの被災地支援の実績を有する方々をなるべく早い時期に、学会等関連団体と連絡調整し、支援態勢に参加できるよう手配していきます。

8) 技術分野を越え国の動きを見据えながら JUDI ならではの独自の相応しい支援策を考えます。

その上で活動内容、時期、体制、資金を整理して方向性の検討を行ないます。支援活動の検討会を経て、段階的な組織の見直しを図りながら具体的なテーマごとに復興まちづくりワーキンググループ等をつくり JUDI としての組織的な支援活動にしていきたいと考えています。

「JUDI 復興未来会議の設置のお知らせ」 ー 付記

●JUDI20 周年記念事業との関わり

- ・ 20周年記念事業フォーラムで「JUDI 復興未来会議」の設置報告と被災地状況や現況報告を行います。ならびに JUDI としての支援策の方向性を探って行きたいと考えています。
- ・ 関西ブロックでの「東日本大震災・復興まちづくりへの支援」の取り組みの報告を行いません。

●JUDI 活動の活性化と支援事業化への考察

JUDI として可能な活動からはじめ、被災地の完全復興に向けて継続的な支援活動が求められます。

また、JUDI 会員減少傾向で財政状況の悪化から「活動を止めない」そして更なる効果的な「活動」を期待し、資金を必要とする会の活動（調査、研究、提案）を通して、災害復興へ支援と貢献が出来る事を考えていくことが必要だと考えます。

心をひとつにした多様な支援活動がより一層の JUDI の活性化に繋がるような事業としていきたいと思えます。

具体的な案として

1. U50 連携プログラムで提案される復興まちづくりワークショップを活用し現地に人材を派遣する。

「希望の風景プロジェクト」案

- 1) 東日本の被災地の復興支援に直接関わるもの。
- 2) 今回の被災地以外でも、災害、戦災から復興したまちづくりの事例研究やフィールドワークを行い復興まちづくりの知恵を継承するもの。

2. 阪神淡路大震災の復興まちづくり経験者を派遣する。

3. 現地会員のまちづくりボランティアに支援チームを派遣する。

等が第一次案として考えられます。

以上、日本の街のどこに居ても「しあわせな風景」であることを願い、復興にむけて今後の皆様がたのご意見を受けながら力強いご支援を期待いたします。

都市環境デザイン会議
代表幹事会一同
「JUDI 復興未来会議」